

【地理A（問題例）】

問題のねらい，主に問いたい資質・能力及び小問の概要等

問題例1 問題のねらい

地理情報の活用に関して，複数のスケールや異なる種類の様々な地図を読み取ったり，比較したり，重ね合わせたりしながら地理的事象について考察する力を問う。様々な地図に示された自然環境や社会環境を適切にとらえたり，日常生活と結びつけた地図の役割と有用性を考察したりする力を問う。

	解答 番号	高等学校学習指導要領の内容	主に問いたい資質・能力		小問の概要
			知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	
問1	1	(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察 ア 地球儀や地図からとらえる現代世界	自然災害の発生要因と分布についての理解 様々な地図を読み取る技能	事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。	自然災害の発生件数を示したカルトグラムを読み取り，各自然災害の発生要因を踏まえ，自然災害の空間的な規則性について考察する。
問2	2	(2) 生活圏の諸課題の地理的考察 ア 日常生活と結び付いた地図	日本の中山間地域における課題や対策についての理解 様々な地図を読み取る技能	事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。	中山間地域の標高や集落が示された地図と多様な主題図を重ね合わせた地理情報から，地域住民の生活課題や対策について考察する。
問3	3		河川の流路変更の要因と自治体間で異なる住民生活についての理解 様々な地図を読み取る技能	地理的事象について人間や社会と自然環境との相互依存関係などの関わりをとらえ考察することができる。	市境界線が河川をまたいで引かれている地図を題材に，流路変更を伴う河川改修の理由と，異なる自治体間での住民生活の違いを推察する。

問題例 2 問題のねらい

地球的課題のうち、世界の食料、人口、資源・エネルギー、環境問題に関して、地球的及び地域的視野からとらえ、相互の関連性について考察する力を問う。また、地球的課題の解決に向けて、持続可能な開発に向けた活動や関連することがらについて考察する力を問う。学習課題についてグループで調べてまとめ、成果を発表する場面を通して、多面的・多角的に探究し、考察できるように工夫した。

	解答番号	高等学校学習指導要領の内容	主に問いたい資質・能力		小問の概要
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	
問 1	1	(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察 ウ 地球的課題の地理的考察	貧困や飢餓と各指標との関連についての理解 様々な地図を読み取る技能	事象について位置や分布などからとらえ考察することができる。	貧困や飢餓と関連のある各指標について、世界全体での国・地域別の階級区分図を読み取り、空間的な規則性や傾向性について考察する。
問 2	2		世界の食料問題についての理解	地理的事象を多面的・多角的に考察した過程や結果を、理由や根拠に基づいてまとめることができる。	世界の食料問題の実情や解決策について、地域差や要因などと関連付けて考察する。
問 3	3		世界の国別総発電量と再生可能エネルギー発電量についての理解 地理情報を読み取る技能	事象が生起している場所の特徴をとらえ考察することができる。	分類された国家群の特性をとらえ、総発電量と総発電量に占める再生可能エネルギーの割合とを関連付けて考察する。
問 4	4		世界の林業や木材利用についての理解 地理情報を読み取る技能	地域的特色について多面的・多角的に考察することができる。	地域別の木材・製材に関する表を読み取り、植生などの自然環境と経済や産業などの社会環境を踏まえて、各地域の特徴について考察する。
問 5	5		開発目標と地球的課題についての理解	地理的事象を多面的・多角的に考察した過程や結果を、理由や根拠に基づいてまとめることができる。	開発目標とその背景になっている地球的課題との相互関連性について考察する。
問 6	6		地球的課題と持続可能な開発についての理解	地理的な課題について多面的・多角的に考察し、解決策を合理的に構想（選択・判断）することができる。	地球的課題の解決や持続可能な開発に向けた活動について考察する。